

パブリックコメントで提出された意見の概要及び市の考え方

令和4年12月12日から令和5年1月11日までの間、海津市都市計画マスタープラン（案）について意見等の募集を行った結果、6人の方から27件の意見をいただきました。

この意見の概要と、それに対する市の考え方を次のとおり公表します。貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

No.	意見の概要	市の考え方
1	従来の現状の延長計画より将来都市構造（p80）が示されたことは大変良いことだと思います。しかしながら、都市構造に対する具体的方針が見えず以前と同じような構想になっている。このままでは、各担当が部分最適を目指すことになってしまうのではないか？	各分野の具体的な施策は担当部署が総合計画やマスタープランに基づいて進めることとなります。
2	現状の課題（高齢化、流出人口増、農業人口減）を加味し色付けを明確にした計画にしてほしい。具体的には p80 の中身の計画を記載してほしい。それには、都市計画区域の規制を強め強制的に変えてゆく必要があると思われる。	マスタープランは基本的な方針を示すものであり、将来都市構造図では明確な区域は定めません。また、「拠点」「軸」「エリア」に関する具体的な事業等については記載せず、「都市づくりの方針」（p83-101）において将来都市構造に基づいた各分野での方針を示しています。 都市計画区域内での都市計画制度の活用についても同様に「都市づくりの方針」に位置付けています。
3	新生活拠点は、名古屋方面に通う人、もしくは流入者向けの住居として市が整備する。目標人口の推定値の増分である 1000 人規模の町をつくる。3 人家族として 300 戸。合わせて、名古屋まで直通電車を走らせる。さらには、既存住民の新居を建てる人向けの住宅地を提供する。逆に、既存地域は土地区分で新しい家の建築を制限する。	貴重なご意見ありがとうございます。 具体的に挙げていただいた事業内容につきましては、今後の施策を検討するうえで貴重なご意見として参考とさせていただきます。

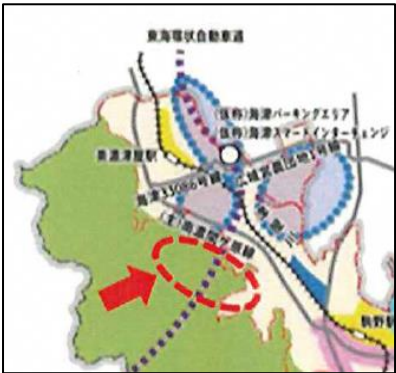
No.	意見の概要	市の考え方
4	<p>地域生活拠点とは、既に商業、役所、医院などがあることから周辺住民の集約場所となるが、高齢者世帯は住居を維持できなくなり空き家が増える。また移動が困難になってくるので生活拠点は、歩ける距離1km以内で集約させる。</p> <p>将来、自動運転で移動できるようになることも考え主要道路は迂回させ、車がなくても生活できるようにする。そのためにエリア内の田畑は、強制的に他地区の田と振り替える方策をとる。</p> <p>また、周辺に農園を用意し既存の生活も考慮する。</p> <p>このような、地区ができれば畑仕事をしたい流入者も受け入れることができる。</p>	<p>ご指摘の通り、地域生活拠点での空家対策、都市機能・社会生活サービスの集約は重要で、本プランでの方針としています（p84）。</p> <p>また、車がなくても生活できるようにするため、「利便性を高めたデマンド交通の推進」についても位置づけています。（p90）</p> <p>居住と田園の共存についても重要であると考えており、減少する農業者数に対応するために、スマート農業への対応等に関する方針としています。（p86）</p>
5	<p>市の大部分を占める農地は、もっと大規模にする。農協などが全て借りてビニールハウス、米、畑など集約させる。農地の中にある住居は、順次減らし農業従事者に貸すとか仮住まいなどに活用。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>担当部局と情報を共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。</p>
6	<p>観光交流拠点については、テーマを決めて連携させる。週末移住（畑、空き家活用、ボート、サイクリング、釣り）観光地巡り（温泉、景色、食事・・・）子供向けレジャー（キャンプ、つり、宿泊）旅行会社、テレビ局、ユーザーなどと協力し魅力発信を行う。個別の案内では長続きしないし観光が発展しない。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>具体的に挙げていただいた事業内容につきましては、担当部局と情報を共有し、今後の施策を検討するうえで貴重なご意見として参考とさせていただきます。</p>
7	<p>産業拠点については農地転用を可にして活性化する。市が窓口になり誘致する、売りたい人には代替地を当てるなど実施。もしくは農業はできないようにする。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>

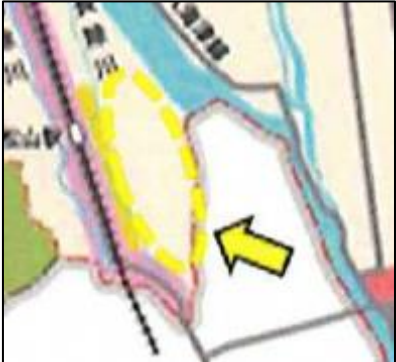

No.	意見の概要	市の考え方
8	視点が違うが、土地を売って儲けるとか、事前に買うとかいう事が無いように、市が土地価格をコントロールする法令を定める必要がある。現状では、安くしか売れないので適正な値決めをすれば土地流通が促進されると想定。	ご意見として承ります。
9	人口減に対応するには、人口密度を上げれば効率的な街になる。住む人の特性にあった町の集約が重要だと考える。	貴重なご意見ありがとうございます。今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
10	市議会議員を減らすべきです。15人 → 12 or 10人に	ご意見として承ります。
11	南濃町駒野→北部への市のバスがない。海津町→平田町は比較的恵まれている。	貴重なご意見ありがとうございます。担当部局と情報を共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
12	スマートインター作っても付近の店舗や「目玉の道の駅」等々を設置しないと意味がない。	スマートインターチェンジ周辺では、開通効果を活かした産業誘導を検討しています。また、市内の道の駅や主要観光地へのアクセス向上のため、「(国) 258号や(主)南濃関ヶ原線とのアクセス強化」について位置付けています。(p88)
13	メイン道路だけではなく住宅内の道路が細すぎる。	本プランでは、利便性・安全性の高い良好な住環境の形成に向け、市街地内、集落地内における生活道路の整備方針について位置付けています。(p90)

No.	意見の概要	市の考え方
1 4	258号線の4車線がいつまでたっても実現しない。	実現に向け、「国に働きかけていく」方針を明示しました。(p89)
1 5	海津明誠高校の維持運動。 岐阜県は海津明誠高校を廃校とする案があるように聞いています。 なくなると海津市のイメージが大きく落ちてしまいます。	ご意見として承ります。
1 6	海津市の空家対策、特に廃屋に対する対策は万全であるか？市として今後努力すべき点は何で、どう対処していったらいいのかが弱い。 例えば、廃屋で特に近隣の民家やその付近を通行する市民にとって危険が考えられるものから順に行政代執行等の適切な措置をお願いしたい。その所持者が金銭的に困窮している場合は、分割払い等の措置を講ずるようどうであろうか？	貴重なご意見ありがとうございます。 具体的に挙げていただいた事業内容につきましては、担当部局と情報を共有し、今後の施策を検討するうえで貴重なご意見として参考とさせていただきます。
1 7	デマンド交通は、これで十分に市民の要求(利便性)にこたえているか？ (海津市は、公共交通機関が脆弱で、市内の行き来について多大なる問題がある。即ち、超高齢者の自家用車運転免許所持率が他市町村と比較して高めで、それが二次的な問題を引き起こす可能性が高くなる。即ち、デマンド交通等の手段が重要となってくる。) ①デマンド交通に関して、台数、バス停の位置や数は適切か？ ②デマンド交通に関して、常連客優先で一見の客の予約に十分答える事ができないのではないか。 (26頁に「デマンド交通は令和元年まで増加傾向にありましたが、同 つづく	貴重なご意見ありがとうございます。 具体的に挙げていただいた事業内容につきましては、担当部局と情報を共有し、今後の施策を検討するうえで貴重なご意見として参考とさせていただきます。

No.	意見の概要	市の考え方
17	<p>つづき</p> <p>年を境に減少に転じています。」との記述があるが、利用を希望している人が本当に減っているのか？はたまた、常連客が他の客も利用したいときによく予約し、一見の客が予約できないことが多く、一般の客が「予約してもとれない。」と思うようになったためではないのか？）→このことを含めて、デマンド交通に関する市民の意見をアンケート等で聞く必要があると私は思う。</p> <p>③ ②に続けて、もしも現状のデマンド交通が飽和状態であるとするならば、デマンドバスの台数を増やすか、他の交通手段を考え出すかという事になると思う。特に、運転免許返納者や生活困窮者等で交通手段が困難な市民に対して、申請すれば、タクシー（海津市が許可した業者）をデマンドバス化することも有効であると思う。その取り組みは、神戸町や今治市の取り組みを参照されたい。</p>	
18	<p>「農業の第6次産業化」に関して、市当局が啓発したり、支援したりしていくのかについて明確にすべきである。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>担当部局と情報を共有し、今後の施策を検討するうえで貴重なご意見として参考とさせていただきます。</p>
19	<p>「(仮称)愛津大橋建設」は本当に必要なのか？橋を架けるだけで約100億以上、その端に隣接する道路（海津市側と愛西市側との）を整備する費用も含めると数百億もの税金が使われるのである。それが妥当なのかどうかについて疑問に思う。→市民の要望で造ることになった</p> <p>つづく</p>	<p>(仮称)愛津大橋の整備は、名古屋方面へのアクセス向上及び既存橋梁での渋滞解消の他、災害時の道路ネットワーク確保としても重要な役割を持つと考えています。</p> <p>つづく</p>

No.	意見の概要	市の考え方
19	<p>つづき</p> <p>ということになっているが、政治的利権が絡んでいないかについて危惧するところである。</p> <p>名古屋に通じる「豊公橋」に直通の路線上に「(仮称)愛津大橋」をかけることによって、名古屋市までの通行をスムーズにしたいという意図があるように思える。しかし、「豊公橋」は、堤防に抜けようとする右左折者もあり通勤ラッシュ時には慢性の渋滞となっている。即ち、「豊公橋」を片側3車線にする(1車線は右折専用)とか、新川や庄内川に架かる橋をもう一本増やす等の抜本的なことをしない限り、「豊公橋」での通勤ラッシュ時には慢性渋滞は解消されないと推測される。</p>	<p>つづき</p> <p>「豊公橋」周辺の現状については、ご意見として承ります。</p>
20	<p>課題抽出にあたり、現況分析が不十分。海津市の変化をもたらした原因をもっと分析する必要があると思う。特に、既存の体制に変更を加えることを好まない一部の人々(既得権にしがみつく人々)が存在することを考えること。</p>	<p>計画を策定する上で必要になる内容について、現況整理を行いました。</p>
21	<p>全体構想(6分野の方針設定)について、多くの方針が設定されているが、限られた人材・財源等から優先順位をつけて、10年以内に必ず実現することを市民に示す必要がある。なお、自然環境の保全と景観形成の方針中、農村集落での無秩序な宅地化の抑制があげられているが、これは削除すべきではないか。このことで農村集落は、ますます活気のないものになっていくと思う。</p>	<p>本プランは、都市計画に関する基本的な方針として、全般についての方針を示しています。本プランに基づきながら、今後の都市づくりに取り組んでいきたいと考えます。</p> <p>なお、農地は海津市における資産であり、「無秩序な」宅地化は抑制すべきだと考えます。</p>

No.	意見の概要	市の考え方
2 2	<p>意図的に流される流言に注意。</p> <p>既得権にしがみつく人々や、理解が不十分な人々などから流されるものに素早い対応が必要。</p> <p>(例1) 都市計画ができると都市計画税が課税されるようになる。</p> <p>(例2) 農業振興地域の農用地の指定が外れると、固定資産税が宅地並みになる。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>
2 3	<p>下図に示す赤矢印部は将来的に岩石採取場跡地なるので、産業誘導ゾーンとしてはどうか。</p> 	<p>採石場・砕石工場の跡地処理については、検討段階以前のため、計画に位置づけることは難しいと考えます。</p>

No.	意見の概要	市の考え方
24	<p>海津市の労働人口の確保の為に三重県、愛知県への交通の便の良さから下図に示す黄色矢印部を住宅ゾーンとしてはどうか。</p> 	<p>住宅ゾーンは、岐阜県の区域マスタープランとの整合性を図って位置付けています。また、同ゾーンは、「旧3町の中心地及び養老鉄道の駅周辺における既存の居住集積地」としており、ご指摘いただいたゾーンについては、どちらにも該当しないため、位置付けることはふさわしくないと考えます。</p>
25	<p>下図に示す矢印部を地域間幹線道路としてはどうか？ (海津 33947 号線、海津 33939 号線、海津 34107 号線、海津 33929 号線、海津 33931 号線、海津 33700 号線、揖斐川右岸等利用してはどうか。)</p> 	<p>都市間幹線道路及び地域間幹線道路は岐阜県の区域マスタープランとの整合性を図って位置付けています。</p>

No.	意見の概要	市の考え方
2 6	<p>地域資源の活用と魅力発信-海津市の歴史的・文化的な景観保全 の観点で、少しユニークな提案をしたいと思います。</p> <p>南濃町南部にある、松山グリーンハイツ住宅地の街並みですが、昭和時代独特の建築遺構として、状態の良い空き家などの保全活動を行い、令和やその次の世代へ向け、他所へアピールし、昭和好きのインフルエンサー招待や、空き家への移住誘致できるのではないかと思います。</p> <p>当住宅地ですが、1970年代に開発され、今では建て替えが進んでいますが、当時のままの建築を残している戸建では、欧風な装飾や、とがった屋根の形や、ステンドグラスや窓の形など、昭和時代を感じる独自の雰囲気戸建が並ぶ街並みは、他の自治体ではあまり見た事がなく、また、Z世代以降の若者には、逆に新鮮に映るのではないのでしょうか。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>具体的に挙げていただいた事業内容につきましては、担当部局と情報を共有し、今後の施策を検討するうえで貴重なご意見として参考とさせていただきます。</p>
2 7	<p>若い世代では、東海地方内でも海津市の知名度がとても低いと思うので、海津市ならではの広大な公園や河川敷等を利用して、音楽フェスティバルなどの大型イベントを誘致し、多くの若い世代に市内へ足を運んで頂いて、海津市について知ってもらう機会を作るは良い事だと思います。</p> <p>また名古屋や関西に近く、交通の便がとても良いのに、それを知ってもらう機会が無く、アピール不足で移住者を逃すのは勿体ないと思うので、移住希望者向けの専用の web サイト作成や SNS 活用等、PR は広報の専門業者を使うなどし、この分野で投資した方が良いと思いました。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>具体的に挙げていただいた事業内容につきましては、担当部局と情報を共有し、今後の施策を検討するうえで貴重なご意見として参考とさせていただきます。</p>

